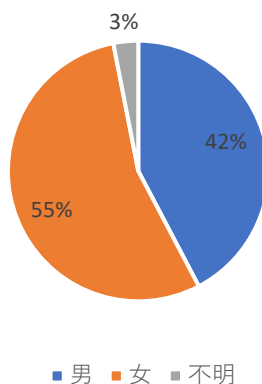


固定電話対策の有効性に関するアンケート調査結果

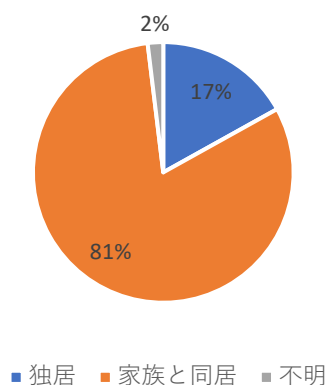
実施対象者 あわら市内を中心とした70歳以上の高齢者260人

男女別



男性	110人
女性	142人
不明	8人

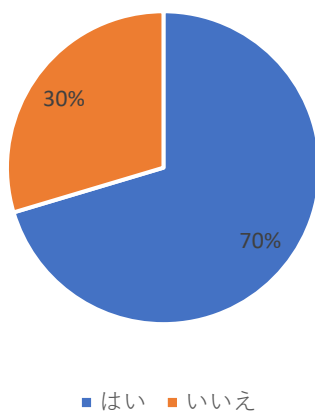
家族構成別



独居	44人
家族と同居	211人
不明	5人

Q1 ご自宅の固定電話に何か迷惑電話対策をしていますか？

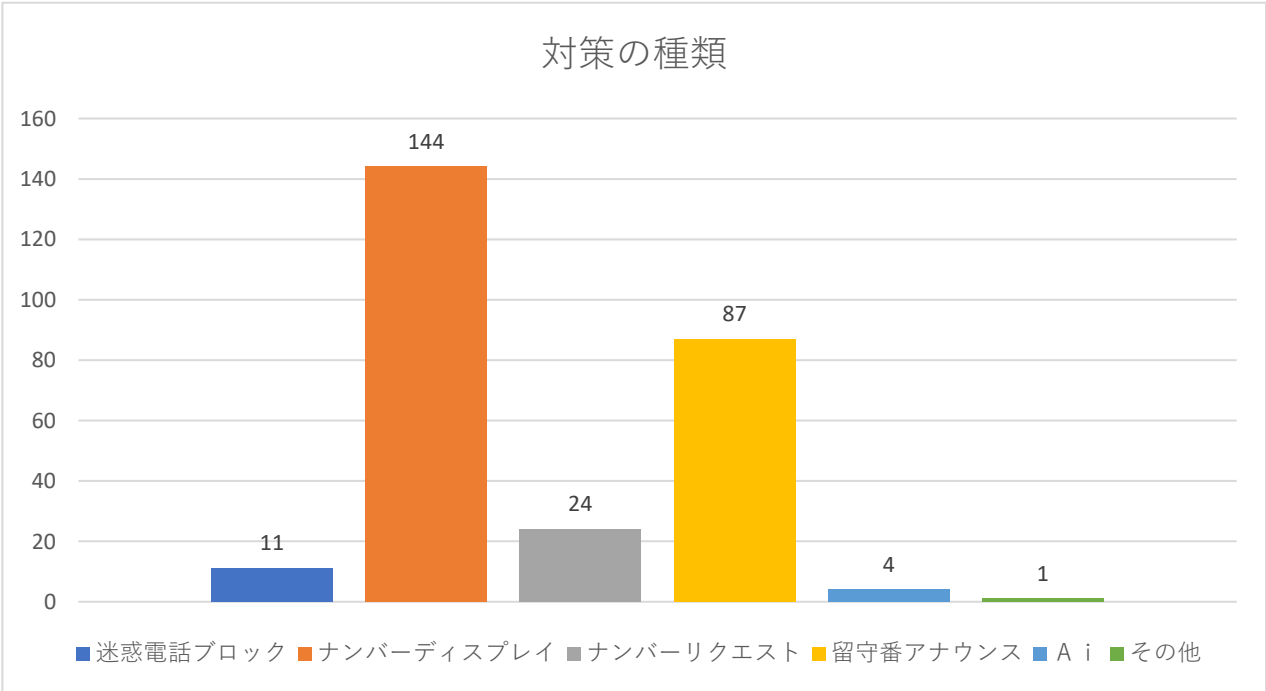
対策の有無



はい	183人
いいえ	77人

→ 7割が「対策を講じている」と回答、対策の必要性は高齢者の方にも浸透している。

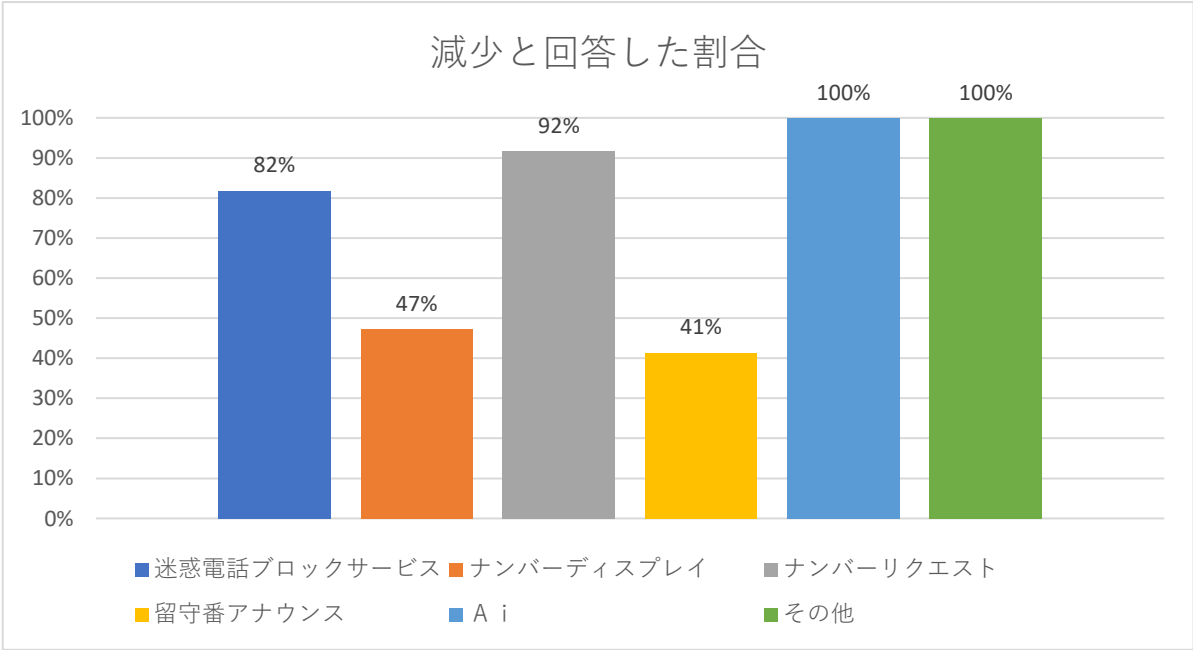
Q2 どんな対策をしていますか？(複数回答可)



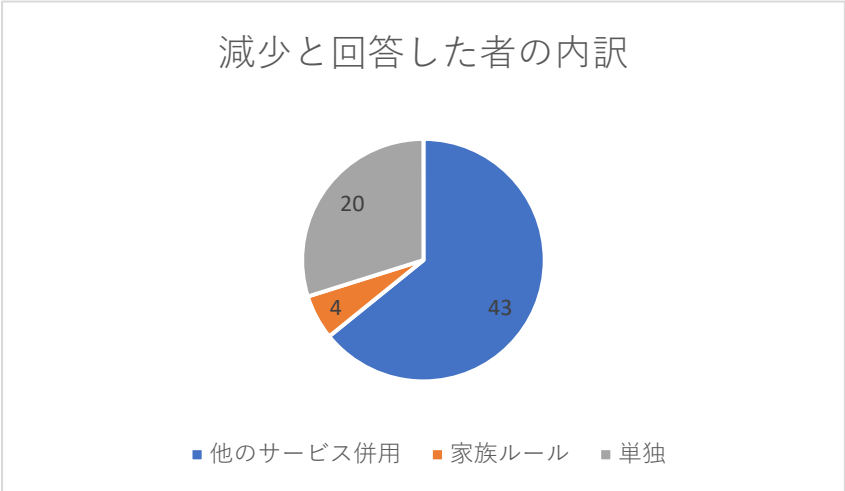
- 迷惑電話ブロック 11 ※通信事業者のサービス
(迷惑電話を受けた直後に、利用者が登録操作を行うことで、以後同じ番号からの入電は自動メッセージが対応してくれるもの)
- ナンバーディスプレイ 144
- ナンバーリクエスト 24 ※通信事業者のサービス
(電話番号を非通知でかけてきた相手に対し、電話番号を通知してかけ直すよう自動でメッセージが応答してくれるもの)
- 留守番アナウンス 87
- A i 4 ※通信事業者のサービス
(通話録音機能付き端末から録音した通話内容をA iが分析、特殊詐欺が疑われる場合、利用者本人や家族に注意喚起がなされるもの)
- その他 (通話録音機能) 1

注： ナンバーディスプレイも通信事業者のサービスの一つであるが、「相手先の番号を表示する機能」として本調査では区別した。

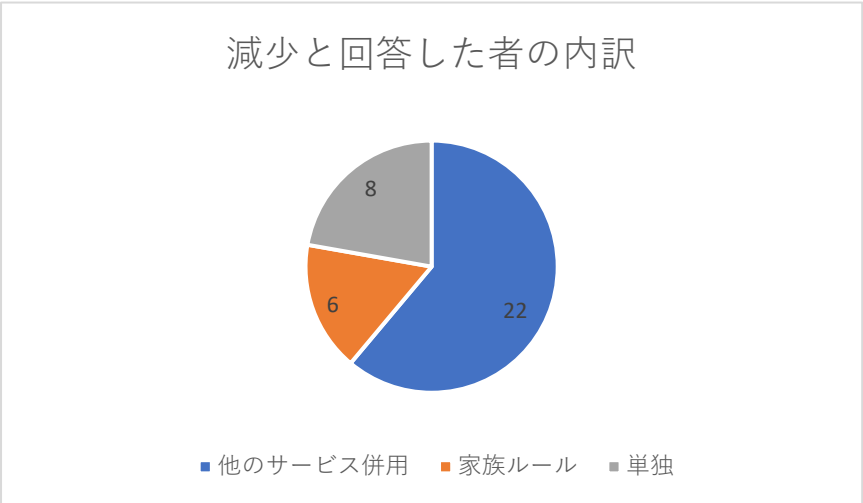
Q3 貴方の感覚として迷惑電話は減りましたか？



Q3-1 ナンバーディスプレイで「減少した」回答した方の内訳



Q3-2 留守番アナウンスで「減少した」回答した方の内訳

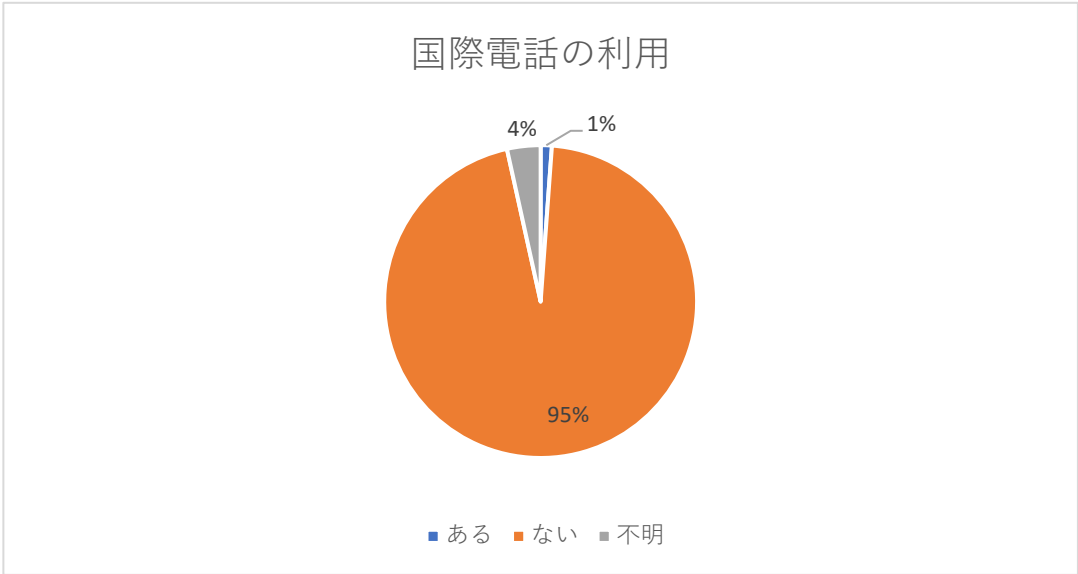


→ 全ての対策に効果が認められたほか、ナンバーディスプレイ、留守番アナウンスの対策は、他のサービスや「家族ルール」と併用することで効果が高まると判明。

Q4 貴方のお宅の「家族ルール」を教えてください

① 知っている番号しかとらない	12
② 固定電話は発信で使うだけにしている(留守電も確認しない)	6
③ 家族がいるとき以外とらない	2
④ 意味が分からない電話は即断電	1
⑤ 意味が分からない電話は「年寄りやでわからん」で通す	1
⑥ お金の話が出た時点で即断電	1
⑦ 予約客以外の電話に出ない(理髪店)	1

Q5 国際電話を掛けたり、受けたりすることはありますか？



→ 高齢者の方のほとんどが国際電話を取扱う機会はないと認識している。